

前期体育祭 結果

総合優勝 = 3年1組 2位 = 2年1組 3位 = 3年2組

男女バレーA 1位 = 3年1組 2位 = 3年2組 3位 = 1年2組

女子バレーB 1位 = 3年1組 2位 = 2年1組 3位 = 3年2組

男女フットサル A 1位 = 2年1組 2位 = 3年1組 3位 = 3年2組

女子フットサル B 1位 = 2年2組 2位 = 3年1組 3位 = 3年2組

障害物リレー 1位 = 2年1組 2位 = 3年1組 3位 = 3年2組



6月18日(火)に前期体育祭が行われました。これは昨年まで2日間で行っていたクラスマッチを前期と後期に分け体育祭にしたものです。その理由①熱中症対策のために7月から6月に変更②鶴城祭が終わってから行事が無かったので12月に実施 etc という理由です。例年よりも早い時期の実施で心配されましたが、各クラス共にクラスTシャツを作り一致団結して勝利のために頑張っていました。年々過熱しているのが、競技よりも応援グッズです。私が一番目についたのは応援扇子。これはバブル期にマハラジャやジュリアナ東京というディスコにお立ち台というものがあり、その台に上がって派手な扇子を振り回しながら踊る人を連想しました。あとは動物の毛皮のようなもので作られたソックス。競技そのものよりも応援グッズに目がいきつてしまいました。そして昨年に続きジェラートキッチンカーにて販売。お店には失礼ですが1個 400円という価格は高校生には売れそうもないと思っていましたが、なんとジェラートキッチンカー昨年の最高売上高は米商クラスマッチの販売だったとのこと。私が高校生だったら、もう少しお金をプラスしてジェラートではなくラーメンを食うと思います。



令和の高校生は昭和バブル期の様相で400円のアイス(ジェラート)を食う。時代は変わった。



当日は会議や出張が多数あって競技をあまり見れなかったのですが、印象に残ったのは選手宣誓の中で「3年生の男子は誰も彼女がいないのでカッコつけたプレーで注目を浴びる」という言葉。本当なのでしょうか？ただし昔と今の高校生を比較しても明らかに現代の高校生の方が付き合っている人は少ないです。体育祭後の3年生の男子がどうなるのかを注目していきたいと思います。

祝！ホッケー部東北大会優勝 3年連続インターハイ出場決定



ホッケー部の皆さん。本当におめでとうございます。米商を代表する部活として米商ラストイヤーにインターハイ切符を獲得することは相当なプレッシャーだったと思います。それも東北大会優勝という最高の形での出場決定。選手も保護者も涙涙の大会だったと聞いています。昨年からのこのチームを見ていますが、素人目に見ても岩手県の不來方高校とは力の差がかなりあったと思います。昨年の冬からの米商ホッケー部の伸びは凄いものがあると思います。決勝は最終第4Qのラスト30秒で同点に追いつき、そのままSO戦(サッカーのPK戦のようなもの)に突入、そして2対1で勝利という劇的すぎるものでした。実は本校と同じように不來方高校も今年がラストイヤーで令和7年に統合し新高校となります。両校共に東北のホッケー界を引っ張ってきた伝統校。その両校の決勝戦。劇的な内容からしても歴史の残る一戦であったと思います。

今年のインターハイは北九州で行われます。ホッケー競技は7月27日より長崎県佐世保市で行われます。佐世保はハウステンボスとジャパネットたかたで有名な土地。暑い夏に熱い戦いを期待しています。高校生の力は無限です。本気の日本一を目指して顔晴れ さくら米商ホッケー部！(春美先生からパクリました)

祝！国体バドミントン予選 県大会出場

1年 佐藤千柳 設樂芽衣里 ダブルス県大会出場

1年生ペアでの出場すごいです。県大会もがんばってください。今年バドミントン部には沢山入部がありました！

米商スケッチ

- ・商業研究部の閉校記念グッズの売り上げが予想以上になっています。すでに売り切れて再生産しているグッズもあるようです。21日(金)17時～17時30分は進路説明会終了後保護者のみ、22日(土)10時～14時には高畠町文化ホールまほらにて販売があります。在庫が少なくなっています。是非お買い求めください。
- ・ホッケー部の東北優勝を新聞で見た初代ホッケー部監督の大泉忠夫先生が数十年ぶりに来校されました。ラストイヤーの東北優勝を大変喜んでおられました。実は大泉先生が「赤ブレ」の考案者です。35年位まえに「赤ブレ」を入れた先見の明が凄いです。そして大泉先生は山形県トップの写真家としても知られています。そこで米商施設等の記録撮影をお願いし快くお引き受けいただきました。
- ・6月19日に防災訓練を行いました。消火器訓練では生徒代表と石山先生と情野先生が実施。その後の消火栓放水訓練では職員が実施。石川先生の放水先には家庭研究部の畑がありました。